



特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会
2019年度 活動団体応援プログラム 活動報告書
〔日本親子教育ファシリテーター協会〕（東京都文京区）

1年間の活動の概要

12月末に日本冒険遊び場づくり協会に入会させていただき、本格的な活動は2020年4月からを予定しております。文京区社会福祉協議会と協力し、少しずつ少しずつ、近所の公園の一部を利用し、小さい子でも楽しめるような空間づくりを行う予定です。

プライベートでは2人の子を育児しながら、よりよい親子関係の在り方を見つめ、研究しております。幼児期だからこそ感性を広げることの大切さ、親の心のゆとりをもつ大切さを身にしみて感じております。

少しでも孤立した親子や、1日が長く感じるお母さん、お父さんに向けて子供とのよい共感関係を築ける場として、私ができることの第一歩を始めてみようと思います。一からやるのは勇気と根気がいります。気を負わず周囲の方との協力を得ながら自分の出来る範囲で行っていかうと思っております。

次の1年間でチャレンジしたいこと！

・まずは月2回程度から行う予定です。

はじめばかりなので、ある程度の継続力が必要です。

・具体的には、空の下での紙芝居や、絵具遊び、シャボン玉遊び、木工を扱う場ができるといいなと感じています。

コロナウィルスの状況で今、話し合いが停滞しており、状況が終息次第またお話を詰めていこうと思っております。

【協会から応援メッセージ！】

冒険遊び場づくりの魅力のひとつは、子どもだけではなく大人も楽しむことにあります。つまり「づくり」に関わる全ての人です。

これから新しいチャレンジがスタートすると思いますが、まずは、活動メンバーのみなさんが大いにおもいきり楽しんでくださいね！いつでも応援しています。

（理事 久米 隼）



▲活動予定地

活動団体応援プログラムは、各地の冒険遊び場づくりを全国の仲間たち（協会）が応援するプログラムです。参加をご希望の方は、日本冒険遊び場づくり協会までお問い合わせ下さい。【協会HP】 <http://bouken-asobiba.org>